

4  
月  
号

# いっしん

令和5年(2023年)

第458号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市

加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL/FAX 0995-62-2895

Mアドレス hittobe.konkaji@gmail.com (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/《HPの「いっしん」はカラーで見れます》

甘木親教会  
初代教会長  
安武松太郎師神歌

身を忘れ  
家を忘れて  
道のため  
つくす心ぞ  
真なるらむ

教祖様140年／四神様130年／三代金光様60年／小倉教会布教138年／甘木親教会布教119年／  
加治木教会布教72年

## 《式年祭記録写真号》



加治木教会

報徳祭に引き続き

矢野政美大人二十五年祭

矢野サダ子<sup>真心</sup>大刀自十年祭

仕えられる

二月二十六日(日)加治木の町には  
梅の季節がすぎ早咲きの河津桜が開  
く季節を迎える中、甘木親教会より  
安武道義親先生ご夫妻をお迎えし、  
安武親先生にご祭主のご教話をお仕  
えいただき、加治木教会の報徳祭に  
引き続き矢野政美大人二十五年祭、  
矢野サダ子真心白萩大刀自十年祭の  
式年祭をお仕えいただきました。

報徳祭の祭詞では、金光四神様は  
もとより、教祖様の奥様(一子大神様)、  
第一世管長様、歴代金光様をはじめ  
先覚先師のご霊神様方は「神も助か  
り、氏子も立行く」神人の道を現わ  
され、生神金光大神取次の御働きに  
よりまして、多くの人が救い助けら  
れ今日までおかげを蒙らせていただ  
いてきている、そのご精神を改めて  
頂き、尊き御働きにお礼を申し上げ  
る内容が奏上されました。

加治木教会

報徳祭に引き続き

矢野政美大人二十五年祭

矢野サダ子<sup>真心</sup>白萩<sup>白萩</sup>大刀自十年祭

仕えられる

報徳祭に引き続いて、甘木親教会  
安武道義親先生ご祭主のもと、加治  
木教会前教会長 矢野政美大人二十  
五年祭、夫人矢野サダ子真心白萩大  
刀自十年祭が仕えられ、生涯をお道  
の御用に捧げて神も助かり氏子も立  
ち行く御用に真心を込めて尽力され  
通されたことを偲び称えられる内容  
の祭詞が奏上され、ご祭典後ご教話  
をお仕え下さいました。



ご教話中の  
甘木親教会 安武道義親先生



報徳祭「神前拝詞」奏上中の祭員の先生方

「五月から新型コロナ対策五類に  
引き下げ」と発表されてはいたもの  
の十分に収まりきっていないため、  
ある程度の感染対策を取りながら式  
年祭をお仕えさせていただきました。



コロナ禍収まらない中に、遠隔地からも  
懐かしい親族・信徒の参拝がありました。



霊祭詞奏上中の甘木親教会長  
安武道義親先生



甘木親教会 安武幸子親奥様  
報徳祭にての玉串ご奉奠



家族親族



教会長



大口教会長 安武秀信先生  
(甘木親教会親厚会代表として玉串奉奠)



信徒総代



家族親族



参拝教師



婦人会



少年少女会  
(報徳祭)



青年会



信徒会



少年少女会



若婦人会



楽人の皆さん



立教神伝・前講を仕えられた  
多良木教会長 梅木博光先生



式年祭執行委



50年ほど前に少年少女会でお育てを頂いた  
教師・信徒が遠近より式年祭に参拝



取次唱詞奉唱



教会長挨拶

報徳祭 に引き続き  
矢野政美大人 二十五年祭  
矢野サダ子真心白藏大刀自十年祭

前日御用など

2月25日(土)



25日(前日)御用開始前 奥津城にて御祈念



奥津城にて(御祈念後)



御用始め御祈念後 記念撮影は次回からもう少しあとの時間帯に、そろってがら...



名札付けの御用



二階の清掃はじめ、偲び草の準備、玉串の準備などなど・・・宮之城教会の先生もお手伝いに

## 加治木教会 月例祭に併せて 春季霊祭 仕えられる

加治木の町の里山に山桜が咲き出した「春分の日」の三月二十一日、加治木教会では月例祭に併せて春季霊祭が仕えられました。

「ご祭典は、ご神前で月例祭と春季霊祭の祭詞が奏上され、ご霊前への転座後、お道の御用に生涯を捧げられた、加治木教会にお祀りされてある、お道の教師のご霊神様方をはじめ、教徒・信徒のご霊神様方に、御礼申しお称え申し上げる祭詞が奏上され、三百数十柱のみ名を読み上げる霊神祭詞が奏上（この儀式のことは「お呼び出し」とも言われる）された後、参拝者全員が順に玉串を奉奠させていただきますました。



## 【今月号表紙の御歌】 身を忘れ

家を忘れて道のため

つくす心ぞ

真なるらむ

(安武松太郎師御歌)



金光教小倉教会

「自分のことも家のことも忘れて信心に一生懸命になりなさい」とだけ受け取っては誤りがあります。安武松太郎先生ご自身が、入信の翌年に教師を志願されて、第一回目に小倉教会に入所された時に、金光四神様（二代金光様）から「うちの息子は信心のぼせとということでは調うまい」と、ご両親が承服されないうまに教会修行に入られたことがご神慮に添わないことを伝えられ、教師になることを断念しております。

それから十年間、信者の立場で信心を進められ、家族・親族・近郷近在の人たちにお道の信心を伝え、助け導き、神様の有り難いことが十分浸透した十年後に、再びお道の教師に志す機会を得るといふ道をたどられました。

また、安武松太郎先生は小倉教会に参拝される時には、家の仕事を前日までにきちんと片付け、ご両親やご家族が心配されないように段取りをつけて、教会参拝をされるよう心がけておられ、そのような信心姿勢が大切であることを矢野家にも伝えられていたことを矢野政美先生は伝えられています。

無責任で、向こう見ずで、身勝手な、虫のイイ信心のあり方ではなかったことをシッカリと押えておくべきであります。

また、お道の信心により、わが身も我が家もなくなるような病難・苦難から救われて、せめてお礼にお道の御用に尽くさせていただきたいと、わが身わが家を挙げて信心に励みいそまれた人は少なくなありません。

感 詠 (教会長)

いかほどにみ祭り仕えゆくよりも  
進み行きたる信心を問う

ゆるやかに夜の明け方が早くなり  
春運びぐることを喜び

東北の震災からの十二年  
忘れてならじ常に備えて

地震あり洪水ありという天地  
そがみ恵の中の人類

豊かなる季節と水のある日本  
地殻変動ありてこそあり

列島や高き山々ありてこそ  
瑞穂の国は豊かなりけり

山桜美しく咲き足下の  
スマイレもさらに可憐に咲きぬ



あしあと 加治木教会行事記録

3月

- 1 (水) 報徳月例祭 10時半
- 3 (金) 甘木親教会御礼参拝
- 4 (土) 信国家霊祭
- 9 (木) 清掃御用 10時
- 10 (金) 報徳月例祭10時半
- 13 (月) 矢野クラ刀自立日報告会 10時半
- 18 (土) 5/19(日)典楽講習会(鹿児島教会)
- 20 (月) 清掃御用 10時
- 21 (祝火) 春季霊祭・月例祭10時半

少年少女会 野鳥のいる森で  
**野外調理**  
やがいちようり

**5/20(土)** 10:30~14:00頃  
に決まりました!  
バーベキューをやこう!

カレーライスのおひるごはん!

場所…仙寿の里温泉(奥のひろば)  
持ってくる物…てぶくろ・ぼうし・まじとう  
ピクニックシート・など 持っている人は  
おまけスプレー

親子で野外調理ピクニック!

金光教加治木教会祈願祭にて  
少年少女会連合本部派遣講師による

**育成懇願会**

**7月9日(日)**

11:00~祈願祭ご祭典  
12:00~講話  
(家庭教育と青少年育成について)

講師 少年少女会連合本部派遣講師  
**宮野 寿 先生**(下関北教会)

会場: 金光教加治木教会

ご霊神様のおまじり日

四月

- 平島厳廼正明聡根彦之霊神 (1日)昭和19年
  - 前田重吉之霊神(4日)大正5年
  - 福元 節之霊神(2日)昭和59年
  - 中野 勇之霊神(3日)平成11年
  - 前田シナ之霊神(4日)昭和20年
  - 小坂力ネチヨ之霊神(5日)
  - 前田ソエ之霊神(6日)昭和39年
  - 中村ミツエ春霞刀自之霊神 (7日)令和3年
  - 松田浅右衛門之霊神(8日)昭和28年
  - 安武孝子玉依姫之霊神 (9日)昭和50年
  - 汰木美之助之霊神(11日)昭和24年
  - 瀬尾雅博之霊神(12日)平成3年
  - 小坂ミツエ之霊神(24日)平成25年
  - 市園千賀子之霊神(19日)平成13年
  - 中島武彦之霊神(26日)昭和51年
  - 三反 礫之霊神(29日)昭和48年
- 「先祖のご霊神様の、現世・幽界(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。  
立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前で霊祭をお仕えし、玉串の奉てんを準備しています。」

四月四日(火) 午前十時半より  
月例祭に併せて

### 勸学祭 奉仕

健康な成長と学業成就の、御礼と  
お願いを申し上げます。  
※参拝の少年少女にはお直会があります。

四月二十五日(火) 午前十一時より

### 甘木親教会

### 天地金乃神御大祭 参拝

五月七日(日) 午前十一時より

### 加治木教会

### 天地金乃神御大祭 奉仕

「ご祭典後」ご教話  
講師先生により

### 《御大祭》

四月十六日(日) 多良木教会  
五月二十一日(日) 人吉教会

## 教会行事

### 4月

- 1 (土) 2 (日) ●御本部天地金乃神御大祭 参拝
  - 3 (月) 清掃御用 10時
  - 4 (火) ●報徳月例祭 10時半  
併せて勸学祭
  - 9 (日) 清掃御用 10時
  - 10 (月) ●生神金光 月例祭 10時半  
大神様
  - 14 (金) 連合会 執行部会 10時半  
十時半、  
鹿兒島教会
  - 16 (日) 多良木教会 御大祭 11時
  - 21 (金) 清掃御用 10時
  - 22 (土) ●月例祭・共励会 13時半
  - 25 (火) 甘木親教会 御大祭
  - 30 (日) 清掃御用 10時
- ※(連)青少年行事企画会議  
《未定行事》青年会・若婦人会

四月二十三日～五月二日  
**御大祭奉迎 信行期間**  
ご祈念・研修 午前五時十五分  
・ 午前十時

### 5月

- 1 (月) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (祝・水) 甘木親教会参拝日
- 6 (土) 準備御用 10時
- 7 (日) ●加治木教会御大祭 11時
- 9 (火) 清掃御用 10時
- 10 (水) ●生神金光 月例祭 10時半  
大神様
- 20 (土) 少年少女会 野外調理
- 21 (日) 人吉教会 御大祭 11時
- 22 (月) 清掃御用 10時
- 31 (水) 清掃御用 10時

「改まりの願い」(加治木教会)  
自己中心の信心から  
親神様の御立場に立った信心に、  
親神様を使う信心から  
親神様にお喜びいただき  
ご安心いただく信心に、  
おかげを信じる信心から  
親神様ご神慮を信じる信心に、  
改まらせていただく。